区分13	専門基礎分野 人体の構造と機能	授業科目名	解剖学	単位数	1単位 （30時間）
開講時期	1年　前期	担当教員	遠藤　大輔	担当教員の実務経験	有・(無)

◆実務経験の内容

◆授業の目的・目標

正常な人体の基本構造を理解することに主眼をおき授業を行う。人体構造の理解には多くの解剖学用語の理解も必要となるので、図を多用しながら分かりやすく解説していく。授業を通じて、各系統を構成する器官、構造物が説明できるようになることを目標とする。

◆授業の概要・授業方針

授業は教科書の内容及び授業中に配布される資料に沿って進行する。多くの解剖学用語を覚えなければならないため、授業の後に復習する必要がある。その確認のため小テストを行うこともある。

◆テキスト・参考資料等

医歯薬出版 『臨床検査学講座　解剖学』

◆成績評価の方法

定期試験および授業中に行う小テスト等により評価する。

授業計画		チェック欄
第1回	解剖学総論	
第2回	骨格系1（骨学総論）	
第3回	骨格系2（全身の骨の名称と配置）	
第4回	骨格系3（主要な骨格の構造）	
第5回	骨格系4（骨の連結）	
第6回	筋系1（筋系総論）	
第7回	筋系2（頭頸部）	
第8回	筋系3（胸部・腹部・背部）	
第9回	筋系4（上肢）	
第10回	筋系5（下肢）	
第11回	脈管系1（総論）	
第12回	脈管系2（心臓）	
第13回	脈管系3（動脈系）	
第14回	脈管系4（静脈系）	
第15回	脈管系5（胎児循環・リンパ系・脾臓）	